

一日も早い復興を

東日本大地震で犠牲となられた皆さんへ謹んで哀悼の誠を捧げるとともに、被災された皆さんには心からお見舞い申し上げます。
発生から時間が経過しても、今なお被災の全容が掌握しきれないほどに甚大な被害が広範囲に及んでいる東日本大地震ですが、支援の輪が大きく広がり、日々、救援物資が届けられ、日々、救援の声が広がって来ていますね。全国民の思いが救援復興に向けて一つになって、被災地へと注がれてきています。
私も日本共産党も地震発生日の11日に救援対策本部を立ち上げ、全党で救援に取り組む事を確認しています。被災者の皆さんの一日も早い復興をお祈り申し上げます。

川西町会議員 芝 和也

被災者の救援へ、各地で募金など幅広く

3月14日、芝和也議員が呼びかけた結崎駅頭での救援募金に、32、171円が寄せられました。住民の皆さんの協力に芝議員も深く感謝していました。
同日、このお金を含め日本共産党がこの日までに県下で預かったお金の内、100万円が奈良県へ託され、被災地救援が始まっています。

東日本大地震への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者への救援募金を呼びかけています。

【郵便振替口座】 00170-7-98422
名義は、日本共産党中央員会です。ご送金の際には振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。

“住民の願い、一歩前進” 子ども医療費助成 中学まで

川西町では芝和也議員などが求めている、子どもの医療費補助（入院のみ）の対象年齢を小学校生から中学生に、新年度から引き上げられる事になりました。また、既に実施のヒブワクチン接種補助に加えて、住民の皆さんを始め、国民の世論と運動が政府を動かして、昨秋に国が予算化した事により、小児用肺炎球菌ワクチンと子宮けいがんワクチンも補助対象に加わりました。

医療費助成では通院も含める事や、高齢者の肺炎球菌ワクチンも対象とする事が求められています。

十月から下水道料金9.3%値上げ

三月議会には26の議案が提案されました。芝和也議員は、新年度の一般会計、国保会計、下水道会計、水道会計の各予算案と下水道条例の改定案に反対しましたが、賛成多数で全議案が原案通り可決されました。

特別会計の下水道では、9.3%増の費用負担の根拠が明確でない事や、使用料を近隣自治体に合わせる必要性が無い事。国保では、予防保健事業の強化や一般財源の投入を指摘し、運営改善を図る事。水道では、住民の料金二重負担の解消など運営の改善を求め、これらの予算案に反対しました。

この中で同議員は、中学生まで対象年齢を引き上げた医療費助成（入院のみ）や、子どもの任意接種ワクチン補助などの取り組みを評価した上で、地域交通の確立、子育て、高齢者、低所得者、雇用と経済対策などの充実を一般会計では求めました。

10月から下水道料金
1 m³当たり 96円 ↓ 105円
30 m³当たり
2,880円 ↓ 3,150円

住民参加の町づくりを



川西町会議員

日本共産党 芝 和也

略歴

奈良県立吉野高等学校建築科卒業
奈良県経済農業協同組合連合会勤務
1991年4月 川西町議会議員に初当選（現在5期目）
町議会副議長・議会運営委員長・各常任委員長など歴任

現在

川西町議会 厚生委員・議会運営委員